

# 高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより1月号

令和3年1月8日（金）

メールアドレス：[ogi-jso@town.noto.ishikawa.jp](mailto:ogi-jso@town.noto.ishikawa.jp)

HPにもアップしています。QRコード⇒



## 「新年あけましておめでとうございます」

令和3年が始まりました。昨年を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、臨時休業の実施や行事の削減・縮小、さらには日常生活での制限など、これまでの学校生活を大きく変化させなければならない状況となりました。その中において、本校生徒は、その変化を柔軟に受け入れ、学習に前向きに取り組み、各種行事を成功させ、学年ごとで、そして、学校全体で大きく成長してきました。

12月24日の終業式において、校長先生は各学年の様子を、**1年生は「みごと」、2年生は「さすが」、3年生は「あっぱれ」と**表現されました。困難な状況を喜ぶ人は少ないと思いますが、困難な状況から得られる経験や教訓を自らの今後の生活に生かそうとする姿勢は多くの人に大切にしてもらいたいです。ウィルスの収束は未だ見えない状況ですが、これまで同様、感染症対策を十分に行いながら充実した3学期にしていきましょう。



『1月は行く月』『2月は逃げる月』『3月は去る月』ともいわれ、この3学期は時間が早く過ぎてしまうような感覚になる人が多いようです。特に3年生は、卒業まで残り2か月ほどとなります。体調に十分留意し、進路決定に向けて全力を出し切れるよう頑張ってください。

## 校内書き初め大会

本日、1月8日（金）に校内書き初め大会を実施しました。各学年、下の課題に取り組み、作品を仕上げました。限られた時間の中で、自分の納得のいく作品にしようと、「とめ」「はね」など、先生からもアドバイスを受けながら丁寧に書き上げていました。

- 1年生：『将来の夢』（楷書）
- 2年生：『新たな目標』（行書）
- 3年生：『無限の可能性』（行書）



# 人権教育講話

12月10日(木)に人権教育講話を開催しました。この事業は、「あらゆる偏見や差別をなくし、互いを認め合い尊重し合う態度の育成を図る」ことを目的に、県教育委員会が実施しているものです。本校では、人権週間期間(12/4~12/10)にあたるこの日の実施としました。講師には、弁護士である石井翔大先生をお招きし、「インターネットを通じた情報の取り扱いについて」という演題でお話していただきました。生徒にとって身近な話題が多くあり、「情報発信に伴う責任」、「情報の受け取り方」、「個人情報の扱われ方」などについて、大変わかりやすく説明していただきました。生徒の実態を踏まえ、ユーモアを交えたお話に、生徒は時にはうなずき、時には笑いがあつたりと、自らの生活に重ね合わせながら考えを深めていました。



## 《生徒の感想》

- 人権についてあまり詳しく知らなかったけれど、石井先生のお話を聞いて名誉権やプライバシー権など詳しく知ることができたので良かったです。知らない間に相手の名誉やプライバシーを侵害しているかもしれないのでインターネットやSNSにコメントしたりするときは本当に投稿していいのかを考えて行動したいです。
- 人権はなんとなく分かっていたつもりだったけれど、「生まれた瞬間からある権利」「どんな人でも平等にある」ということを聞いて深く理解することができました。インターネットに関して、「名誉権」と「プライバシー権」があげられていましたが、この2つの権利が傷つけられることで「生きる権利」をも奪ってしまうのが怖いと思いました。

# とも旗づくり&講話

12月18日(金)に2・3年生がとも旗の作成作業を行いました。本来であれば、昨年の3月に完成させ、5月の祭り当日を迎える予定で準備を進めていましたが、休校や祭りの中止を受け、前年度から継続しての活動となりました。この日は、「つ」を縫い付ける作業と「二本線」の間の紋付け作業を行いました。初めは針を刺すのもぎこちない様子でしたが、繰り返す中で、うまく縫い付けができるようになってきました。

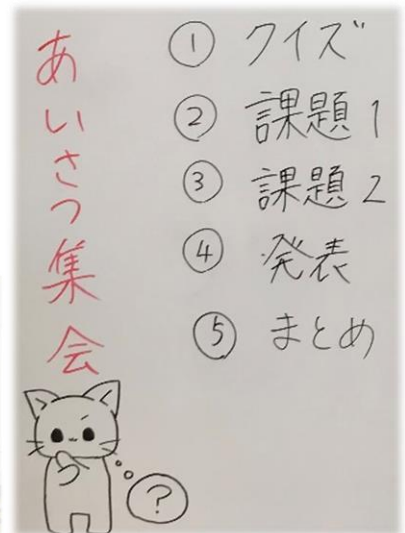


高浜町内の方のご指導もあり、約90分の作業にどの生徒も集中して取り組みました。今回の作業で、旗そのものは完成となりました。今年の5月に祭りが実施され、小木中生徒が作成にかかわった高浜町内のとも旗が、小木の港を勇壮に巡行している姿が今から楽しみです。

12月14日(月)には、2年生を対象に上見公民館長を講師にお招きして、とも旗に関する講話も実施しました。とも旗の成り立ちや漁業との関連など、古い画像や年表などを示していただきながら詳しく説明していただきました。

# あいさつ集会

12月9日(水)に「あいさつ集会」を開催しました。この取組は、後期生徒会役員が中心となり企画したもので、当日は、生徒会長である菅原くんが進行役となり、「世界のあいさつクイズ」や「日常見られるあいさつの光景」など、生徒参加型で進められました。後半は、「どんなあいさつがいいのか」というテーマで、グループごとに話し合いながら考え、全校生徒で理想のあいさつについて確認しました。この日考えたことが実行され、さらにそのことを継続させていけるよう、それぞれが自覚をもって行動しましょう。



## 《生徒の感想》

- 6限目にあいさつ集会がありました。いつ・どのようなあいさつをするのかを考えてみたら自分が思っていたよりもたくさんあっておどろきました。そして、「自分から」「大きな声で」「笑顔で」「相手の目を見て」など、あいさつをするときに大切なことはたくさんあると分かりました。私は笑顔であいさつが中々できないので、これからは笑顔を特に意識しようと思いました。あいさつは大切だということが今日の集会で改めて分かりました。
- 班で意見を交流させるときはちゃんと自分の意見を言えたので良かったです。あいさつをするのを発表するのは恥ずかしかったけど、できたので良かったです。

# 新聞てきぱきプレゼン

12月14日(月)に「学習集会」を開催しました。今回のテーマは「新聞てきぱきプレゼンを充実させよう」でした。「新聞記事を的確に読み取ること」「社会を考察すること」「発表力(プレゼン力)を身に付けること」などを目的として、年間を通して全校生徒で取り組んでいます。この日は、設定した同じテーマで作成した原稿を持ち寄り、互いに考察の仕方や発表の仕方をグループごとに出し合いました。それぞれのグループには、教員が入り、見方・考え方について助言しました。



「新聞てきぱきプレゼン」とは学校全体の取組で、生徒が自分の興味のある新聞記事を選び、その内容とその記事に対してどのように考えたのかを全校の前で発表するというものです。また、聞いていた生徒から、発表に対する感想や意見の発表もあります。



先生方からの助言もありました

## これまで発表してきたテーマの例

- 「漫画『鬼滅の刃』にちなんだ『安全運転 全集中!』という石川県内の国道の看板のメッセージが、翌日には普通の掲示に戻った」
- 「アメリカ製薬大手のF社がコロナウィルスのワクチンを厚生労働省に承認申請した」
- 「110番に電話をかける時に同時に映像を送ってもらい、現場の状況把握に活用するシステムを来年度から警察庁が導入する」
- 「九谷焼の写真をプリントしたマスクケースを作成し、九谷焼の魅力を伝えている」
- 「クマ被害が石川県内で15人となり、全国でワースト3番目となった」

# アンサンブルコンテスト「銀賞」

12月12日（土）に、本校吹奏楽部が奥能登アンサンブルコンテストに参加しました。多くの学校が、4・5名での編成が多い中であって、本校は部員数の関係で2名での参加となりました。人数のハンディがありながらも見事に銀賞を獲得しました。



## 各種取組

校内球技大会  
12月23日（水）



英語でのクリスマス会  
12月23日（水）



校内研修  
(先生方の勉強会)  
1月6日（水）



## 1月・2月の主な行事予定

日	曜	1月の主な行事予定	日	曜	2月の主な行事予定
16	土		1	月	給食当番・清掃当番交代 理科コンテスト（1～3年生）
17	日		2	火	小木小学校入学説明会
18	月		3	水	
19	火		4	木	
20	水		5	金	
21	木		6	土	
22	金	社会科コンテスト（3年生）、卒業証書作成体験（3年生） 英検（4級・5級）、学校読書の日	7	日	
23	土		8	月	立志の集い（2年生）
24	日		9	火	3年生期末テスト① 社会科コンテスト（1・2年生）
25	月		10	水	3年生期末テスト②
26	火		11	木	建国記念の日
27	水	職員会議	12	金	3年生期末テスト③
28	木		13	土	
29	金	指導主事訪問	14	日	
30	土		15	月	小木地区防災の日、安全点検
31	日		16	火	

